

アフリカ平和再建委員会 活動レポート

<http://www.arc-japan.org>

2017年 10月号



ルワンダ留学体験記（1） 山本優希（立教大学社会学部4年）

ARCはルワンダでのプロジェクト実施や、アフリカの紛争問題に関連する調査研究などとともに、日本とルワンダの草の根の交流をサポートすることも活動の一つの柱としております。日本の人たちがルワンダをおとずれ、ルワンダの平和再建の様子を知ってもらうことで、ジェノサイドだけではないルワンダの様々な姿を知ってもらいたいと思っています。そしてルワンダ、またアフリカの人々とのつながりが、アフリカの紛争と平和の問題について「自分ごと」として考えられるようになることを願っています。現在ルワンダに留学している山本優希さんも、留学に先立ち ARC を訪問してくれました。山本さんに今のルワンダについてレポートしていただきます。



初めまして！立教大学社会学部4年の山本優希と申します。私は4月から、ルワンダのフイエという町にある PIASS(Protestant Institute of Arts and Social Sciences)という大学で平和について学んでいます。いきなりですが、皆さんはルワンダと聞くとどのようなイメージをお持ちですか。そんな国知らないという方もいるかもしれませんが、多くの方の頭に浮かぶのは1994年に起きたジェノサイドではないでしょうか。皆さんはジェノサイドによってルワンダは疲弊し、後退している国だと思っているかもしれません。確かにまだジェノサイドの影響は人々の生活に影を落としています。しかし同時に、次世代を担う若者が二度と同じことを繰り返さないために真剣に平和を学んでいます。この記事を通して、少しでも皆さんにルワンダ＝ジェノサイドだけではなく、次世代を担うピースビルダーの存在を通してポジティブな一面を知っていただけたらと思います。



ルワンダの国歌を歌ってくれるクラスメイト

もともと大学の授業でルワンダのジェノサイドについて学んでいた私は、3年次に履修したルワンダとコンゴ民主共和国に関する授業でルワンダの和解について興味を持ちました。実際にその国に行って見てこようと思い、去年10月、初めての一人旅としてルワンダへ飛び立ちました。幸運にも、そこで被害者の方とお話できる機会を頂きました。和解へ向けて前進している部分もあるが、人々の傷は未だ癒えておらず、許しと憎しみの間で葛藤して

いるという印象を抱きました。しかし、ただ観光として外から来ている外国人にルワンダの根深い問題が分かるわけない。ルワンダの中に入って微力でもその人たちに寄り添い、関わることによって和解へのプロセスというものが見えてくるのではないかな。そんな思いで、ルワンダで加害者と被害者の和解の促進を草の根でしていच्छる佐々木和之先生の教える PIASSへ飛び込みました。



結婚する友だちのお祝いパーティーの様子

PIASS での大学生活は毎日が刺激的で充実しています。日本ではあまりやる機会のない英語でのプレゼンテーション、グループディスカッション、グループワーク。その中で平和についての意見を交換する場が多々あります。実をいうと、私は世界から紛争を少なくしていくことはできるとは思っていますが、世界中が平和になるなんて無理だと現実的な考えを持っていました。でもここにいる学生は違う。ルワンダの学生はもちろん、今現在、紛争をしている国出身の学生でも平和は達成できると、いつか自分の国に平和は必ず訪れると心の底から信じている。そういう姿勢に常に感化されています。また、彼らの愛国心の強さには驚かされます。私も含め、多くの日本人は日本に対してそこまでの愛国心はないように思います。ルワンダの学生はパーティーやイベントがあると、国歌をとともうれしそうに歌ってくれます。そんな堂々

とした姿が私にはとてもかっこよく見え、うらやましいとすら感じます。アフリカにいながら、日本という国を、日本にいた時よりも興味を持ち、日本人としてのアイデンティティを考えさせられています。

のように和解が進められているか、実際に自分の目で見てきます。その活動についてはまた後日報告させていただければと思っています。



別の日本人留学生のお別れ会で

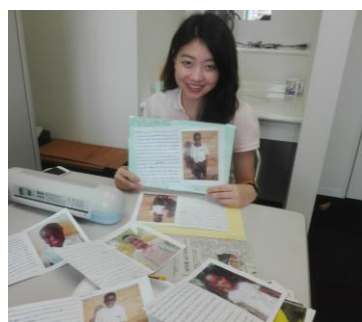
9月からジェノサイドの被害者と加害者の奥さんが一緒になってものづくりをするプロジェクトに関わらせていただけることになりました。その活動を通して、人と人との関わり合いの中で



PIASS 大学を訪問した小峯茂嗣 ARC 事務局長と

ARC ルワンダ子ども支援基金 ご寄付へのお礼が変わります

ARC ルワンダ子ども支援基金では、日本の皆様のご寄付により、2002年以來、ジェノサイドやエイズで親を亡くしたり、貧困状態にあるルワンダの小学生たちの就学支援を行ってきました。これまでは子どもたちの絵手紙をお送りしてきましたが、これからはサポートを受けている子どもたちの写真とメッセージをお送りさせていただきます！メッセージには日本語訳をつけてお送りいたします。これからも ARC 子ども支援基金をよろしくお願ひいたします！



ARC ルワンダ子ども支援基金への支援方法

- ☆ お近くの郵便局(ATM)から 郵便振替口座 00250-2-57833 (口座名義人「アフリカ平和再建委員会」)
- ☆ これまでと同じく一口8000円でもよろしくお願ひいたします♪(一口につき絵手紙を一枚お贈りさせていただきます)

アフリカ平和再建委員会

Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-6-1 四谷サンハイツ 511 号室 Tel./FAX: 03-3351-0892

E-mail: headoffice@arc-japan.org ホームページ <http://www.arc-japan.org>



ツイッター アフリカの紛争と平和に関するイベントや情報の発信をしています！

@ArcJapanNews どんどんフォローしてください！



フェイスブック 日頃の ARC の様子やプロジェクトの近況、アフリカ関連のイベントや情報の発信をしています！

【ARC ページ】 <https://www.facebook.com/ARCJAPAN/> “いいね”、“シェア”をお願ひいたします